

部活動での活躍

部活動の記録

置賜地区高等学校新人体育大会

- 団体**
〔第1位(優勝)〕 登山男子、弓道男子、登山女子、弓道女子
 柔道女子(氷工・米中合同)
〔第2位〕 剣道男子、卓球男子、ホッケー男子
 柔道男子(置農・小国合同)
〔第3位〕 弓道女子、フェンシング女子、ホッケー女子
 サッカー、ソフトテニス男子、バドミントン男子
 バレーボール男子、バスケットボール男子、卓球女子
 バドミントン女子、バスケットボール女子

- 個人**
〔第1位(優勝)〕 弓道：男子個人・女子個人、卓球：男子シングルス
 柔道：女子個人52kg級、フェンシング：男子フルール、男子エペ
〔第2位〕 陸上：女子400m、弓道：女子個人
 バドミントン：女子シングルス
〔第3位〕 陸上：男子4×100mR、男子4×400mR
 女子800m、女子3000m、女子4×100mR
 ソフトテニス：男子個人
 バドミントン：男子ダブルス、女子ダブルス
 フェンシング：女子フルール、女子エペ
 柔道：男子個人60kg級、弓道：女子個人

山形県高等学校新人大会

- 団体**
〔第1位(優勝)〕 弓道女子
〔第2位〕 ホッケー男子、ホッケー女子、フェンシング女子
- 個人**
〔第1位(優勝)〕 弓道：男子個人・女子個人
 フェンシング：男子フルール、男子エペ
〔第2位〕 フェンシング：女子フルール、女子エペ
〔第3位〕 柔道：女子個人52kg級、弓道：女子個人

その他大会

弓道：第37回全国高等学校弓道選抜山形県大会 女子団体1位

上級大会 ~新人大会など~

- 陸上：男子400mH 平成30年度東北高校新人陸上競技大会 出場
 水泳：女子4×100mメドレー 平成30年度東北高校新人水泳大会 出場
 女子4×100mフリー 平成30年度東北高校新人水泳大会 出場
- ホッケー：男子 東北高等学校ホッケー選抜大会 出場
 女子 東北高等学校ホッケー選抜大会 第4位
- 弓道：女子団体 全国高等学校弓道選抜大会 出場
 東北高等学校弓道選抜大会 優勝
- フェンシング：JOCジュニアオリンピックカップ全国大会 男子個人出場
 JOCジュニアオリンピックカップ全国大会 女子個人出場

文化・生産系部活動

- コーサーバーサイエンスクラブ**
 第42回全国高等学校総合文化祭(信州総文祭2018)出場(2題)
 「筋芽細胞が分化する際の細胞外マトリックスの再構築に関する研究」
 「全産布法によるフレキシブル有機ELの作製」
 第62回日本学生科学賞山形県審査 最優秀賞、県市長会会長賞
 「筋肉をつくる～筋肉再生の新しい細胞用足場の作製～」
 第5回WRO Japan 2018山形県大会兼WRO Japan 2018
 山形地区予選会 ミドル競技 優勝
 第15回WRO Japan 2018決勝大会 in 金沢 ミドル競技 出場
 マリンチャレンジプログラム2018北海道・東北大会
 ～海と日本プロジェクト～出場
 「透明骨格標本の作製技法の検討」
 「富士Yamagataふるさと探究コンテスト」最終審査出場
 優秀賞「山形県から全国へ！最先端技術の発信～筋肉をつくる～」
 Mono-Coto Innovation 2018山形県大会 出場
 第42回山形県高等学校総合文化祭(ポスター発表)出場
- 吹奏楽研究クラブ**
 上杉まつり2018参加
 第54回定期演奏会
 全日本吹奏楽コンクール置賜地区予選 優秀
 全日本吹奏楽コンクール山形県大会 銀賞
 興道南部保育園出前ライブ
 第16回「吹奏楽の日」コンサート
 回春堂テイクセンター出前ライブ
 よししまふれあい祭2018
 米沢市児童会館クリスマスコンサート
- 美術**
 第69回置賜地区高等学校美術展 奨励賞3名
 第42回山形県高等学校総合文化祭及び第66回山形県高等学校美術展
 努力賞1名
 緑光会展 奨励賞1名
 第54回米沢市民芸術祭総合展「絵画・文学」出展
- 調理科学**
 平成30年度牛・乳製品料理コンクール山形県大会 優良賞
 「ビーフストロガノフ風チーズinロールケーキ」2年1名
 第9回鶴山りんごスイーツコンテスト 奨励賞
 「のんごが香る(バラ咲くシュークリーム)」1年2名
 第4回アルファ化米粉レシピコンテスト
 米沢栄養大学賞「UKOGIのロールケーキ」2年1名
- 新聞・文芸**
 平成30年度 山形県前期新聞編集講習会 参加(7月)
 第17回山形県高校文芸コンクール
 散文部門 優秀賞、県高文連賞1名、佳作1名
 文芸部誌部門 佳作「無限軌道」
 第42回山形県高等学校総合文化祭文芸専門部大会 参加(10月)
 第20回北海道・東北文芸大会 福島大会 参加 2年1名
 平成30年度 山形県高等学校新聞コンクール 奨励賞受賞
 平成30年度 山形県後期新聞編集講習会 参加(11月)
- ESS** 第4回山形県高校生英語ディベート大会 第3位
- 音楽**
 回春堂訪問演奏
 第49回置賜地区高校合唱祭参加
 結いのき訪問演奏
 ふれあいいきいきサロン(中部コミュニティセンター)で演奏披露
 福島高校にて交流会
 ツッキー西米沢訪問演奏

「これまで」と「これから」
 弓道部 県高校新人男子個人優勝
 二年三組 星野 哲郎(長井北中出身)
 私たち弓道部は、「正射必中」を胸に、部員全員が一本一本に集中して、日々稽古に取り組んでいます。また、共に良い点も悪い点も教え合うことで、皆が高め合って活動しています。今年度の弓道部は昨年度に続き、全国選抜大会、東日本大会への出場権を得ることができました。一人ひとりの努力ももちろんありますが、これまで指導してくださった先輩方や先生方、応援やサポートをしてくれ



インターハイに出場して
 フェンシング部
 三年一組 後藤ゆうか(飯豊中出身)
 私たちは団体戦でのベスト8を目指してインターハイに挑みましたが、目標を達成するのに一番の山場だったチームに一点差で敗れてしまいました。大舞台でいつも通りの動きをするのが難しく感じました。試合終了直後は結果への後悔が残り、大きな目標を

失った虚無感にかられました。
 しかし、支えていただいた方々の存在の偉大さや、プレッシャーをみんなではねのけて勝ち取った東北大会の団体戦準優勝、県高校総体個人戦ベスト4制覇など、大きな目標を達成できた喜びは、わたしたちにとって大切な財産となり、これから困難に立ち向かう原動力になると思います。一緒に頑張ってきた先輩方、先輩の皆さんにとっても感謝しています。ありがとうございました。



力をお願いしました。
 この場を借りて感謝申し上げます。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。



た保護者の方々や仲間への感謝の気持ちで、県代表としての心構えを忘れず、上位大会でも悔いのない射をしてきます。そして、自分たちの目指す目標のために、強い学校から良い刺激を受けてより綺麗な射を体現できるように励んでいきたいと思えます。

失った虚無感にかられました。
 しかし、支えていただいた方々の存在の偉大さや、プレッシャーをみんなではねのけて勝ち取った東北大会の団体戦準優勝、県高校総体個人戦ベスト4制覇など、大きな目標を達成できた喜びは、わたしたちにとって大切な財産となり、これから困難に立ち向かう原動力になると思います。一緒に頑張ってきた先輩方、先輩の皆さんにとっても感謝しています。ありがとうございました。

今回の総文祭に参加するにあたって山形大学の先生方をはじめ、多くの方々からのご協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

興譲館だより

Yonezawa Kojokan High School

平成30年12月21日発行
 第43号
山形県立米沢興譲館高等学校
 〒992-1443
 山形県米沢市笹野1101
 TEL 0238-38-4741
 FAX 0238-38-2531
<http://www.yonezawakojokan-h.ed.jp/>

全国高等学校総合文化祭に参加して

コー・スーパーサイエンスクラブ
 二年五組 佐藤 優里
 (赤湯中出身)

八月七日から九日の間、長野県の諏訪東京理科大学で行われた全国総文祭の自然科学部門に参加しました。今回CSSS部からは二つの研究の発表を行いました。これまでの研究成果を発表することができました。当日は自分の発表のほか、全国の県予選を勝ち抜いてきた各高校の発表を見ることができ、モチベーションの向上につながりました。また、様々な分野の発表を見て、専門分野外の研究にも目を向ける良い機会にもなりました。

今回の総文祭に参加するにあたって山形大学の先生方をはじめ、多くの方々からのご協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。応援してくださった皆様、本当にありがとうございました。

SSH関西方面サイエンスツアー

SSH全国生徒研究

発表会から学んだこと

二年一組 今崎 祐介

(米沢七中出身)

今回の研修で、一番印象的かつ価値あるものだったのはSSH全国生徒研究発表会です。日本のみならず、海外からの高校の参加もあり、研究も大変すばらしいもので感銘を受けました。ポスター発表や口頭発表での表現力は言うまでもなく、質問に対

する適切な答えやコミュニケーション能力は見習うべきことでした。自分の興味、関心のある研究を見て、一緒に見た人と共に話し合い、質問をして理解を深めていく、積極的な取り組みがいい経験になったと思います。海外の生徒とも交流を深め、自分の考えを英語ですっきり表現できたのもとてもよかったです。

また、スーパーコンピューター「京」やX線自由電子レーザー施設「SACLA」等の見学もしました。現代の日本を支えている科学技術の一端を見て、どういふものかを知り、現代社会への理解が深まりました。理数科全員が主体的に学び、楽しく活動できた良い四日間だったと思います。



探究活動中間発表会

SSR中間発表会にて

二年一組 五十嵐 桃花

(米沢四中出身)

今年度からSSR地学班は川西の礫石の研究を行っています。わたしは地学の授業を選択していませんが、中学生レベルの知識からのスタートとなっていました。しかし、五十嵐雄大先生が丁寧に教えてくださったおかげで、どうにかやっていくことができました。また、普通科のSSR地学班の方々にも助けられました。共に灼熱の太陽の下で長時間露頭にへばりつくのは、地学班でしか体験できない出来事でした。

今回の中間発表会で一位になったことは正直とても嬉しかったです。けれども、まだまだ足りない部分がたくさんあると思うので、これからも頑張っていきたいと思っています。三月の最終発表では余裕をもって準備をし、より深いところまで研究したいと考えています。



二年普通科関西キャリア研修

企業訪問研修を通して

一年二組 二宮 渉

(米沢四中出身)

私は株式会社アオキさんを訪問させていただきました。現会長、青木豊彦さんから儲けとは、者を信じることで生まれるものだと言われました。取引先や従業員との信頼関係を築き、一丸となったものづくりに取り組むことが重要だとわかりました。また、新たなことにも挑戦し続けることが大切であることも教わりました。挑戦することを楽しみ、わからないことは人と話して粘り強く考える、この姿勢が新たな技術へと繋がるのだと思いました。

今回の訪問は、私にとってかけがえのないものになりました。日本人にいま求められているものはなにかを考えるいい機会になったからです。青木さんのお話を聞いて、自分の意思を自分の言葉ではっきり伝えられる力とリーダーシップが、私たちには必

要だと感じました。これらの青木さんの言葉が、これからの私のモチベーションになっていくと思います。



一年F5東京探究研修

東京探究研修を終えて

一年二組 小嶋 華

(米沢四中出身)

私は「バイオ産業科学と社会課題」というテーマで研修してきました。全日程の中で、バイオテクノロジー関連企業の日本モンサントさんとの連携によるバイオ情報普及会の講義が特に印象に残っています。遺伝子組換えによって病気に強い品種の開発などが行われていますが、有害だと思う人もいます。ビタミン不足を補えたり、アレルギーを治したりできる米などが開発されているそうなので、遺伝子組換え技術の正しい理解が広がってほしいです。また、全日程を通して、視野を広く持ちつつも、身近な物質や課題を見逃さない視点こそが大切だということも学びました。私も、地球環境と人々の暮らしに寄り添った農業に貢献することができるように、日々精進したいと思っています。



興讓祭

一興一揆



興讓祭を振り返って

三年二組 二宮 隆平
(高島二中出身)

誰もが「最高だった」と笑って終わることが出来る興讓祭にしたい。その思いで興讓祭実行委員長として一年間仕事をしてきました。

今年は「一興一揆」のテーマのもと、興讓館生が一つになり全員が興讓祭を成功させようと協力しました。そのおかげで例年よりも準備期間が短い中、最高の興讓祭をつくりあげることができたと思

います。

今年一年、興讓祭実行委員長とHR委員長を兼任し、様々な場面で生徒の先頭に立って活動をしてきました。いろいろな苦労もありましたが、いつも相談にのってくれた自治会長や友人に支えられ役割を最後まで果たすことが出来ました。この興讓祭でできた最高の思い出を一生忘れることはありません。

合唱コンクールに参加して

三年四組 安房恵一朗
(高島四中出身)

昨年度の合唱コンクールで、二年生だった私たちは、三年生に割って入り思いがけず二位を獲得しました。そのことは、私たちにとって大きなプレッシャーとなりましたが、やる気に拍車をかけることにもなりました。夏休み前から練習を始め、夏休みも自主的に集まり練習に励み、クラスの皆の心がひとつになっているのを感じました。目標としたのは、自分たちらしい合唱をすることです。三年四組のメンバーで笑顔で楽しく歌うことができれば結果は自ずとついてくると考えていました。本番は皆緊張していましたが、目標通り歌うことを楽しむことができ、優勝することができました。アンコールで氏居先生と一緒に歌ったことは最高に幸せな思い出となりました。

合唱コンクール
1位 3-4
2位 3-2
2-5



高鍋高校との交流を通して

二年五組 色摩孝太郎 (采沢六中出身)

十月十七日～十九日の三日間、興讓館と宮崎県にある高鍋高校の学校間交流として高鍋町に訪問させていただきました。この交流は米沢藩の名君である上杉鷹山公と高鍋藩の第七代藩主である秋月種茂公が兄弟であることが縁となって始まりました。私はこの三日間で様々なことを経験させていただきました。多くのことを学ぶことができました。歴史資料館や博物館では、高鍋の歴史を学び、高鍋高校の生徒との交流では、方言や文化の違いを感じることが出来ました。他にも、自然豊かな青島を訪れたり、秋月家の墓地に献花をさせていただいたりしました。特に秋月家墓地での献花は、とても厳かな雰囲気包まれた中で行われ、米沢市と高鍋町の繋がり、ルーツを肌で感じるものが出来ました。この交流での出会いと経験を大切に、自らの人生に何らかの形で活かしていきたいと思っております。



❖ 三学期の行事予定 ❖

- 1月7日 始業式・課題テスト
 - 1月19日 大学入試センター試験(～20日)
 - 1月22日 予餞会
 - 2月25日 学年末評価(～3月1日)
 - 3月1日 同窓会入会式
 - 3月2日 卒業式
 - 3月5日 SSH台湾海外研修(一学年理科)
 - 3月10日 高校入試
 - 3月21日 SSH生徒研究発表会
 - 3月22日 修了式
- (～8日)